

宇和島湾カレニア遺伝子調査結果

調査日：令和8年5月13日

・カレニア・ミキモトイの推定細胞密度は増加傾向にあり、検鏡においても遊泳細胞が確認されています。今後日照量が減少し、競合する藻類が減少した場合は、カレニア・ミキモトイの増加が懸念されますので、今後の動向にご注目ください。

PCR法による推定細胞数の推移 (cells/mL)

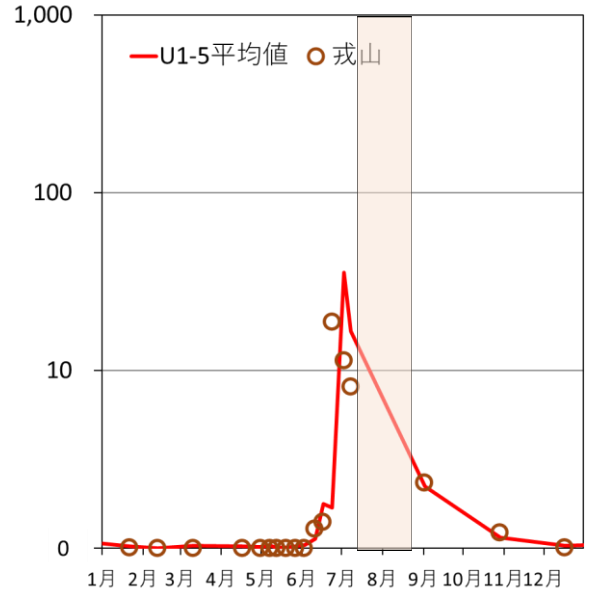
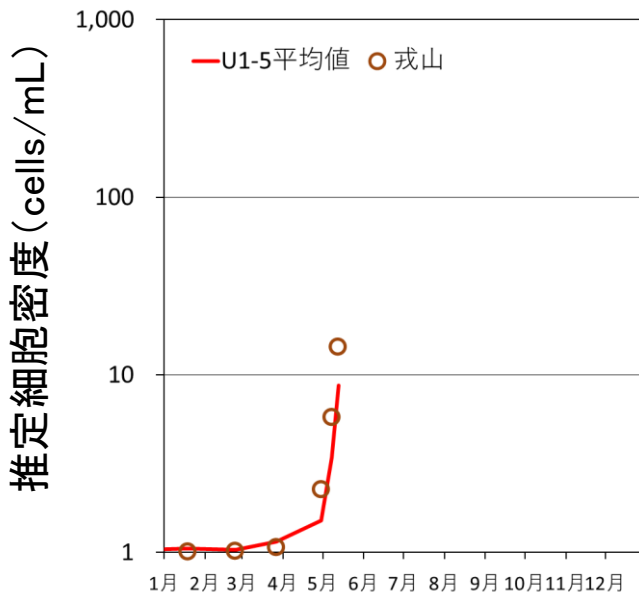
	U-1	U-2	U-3	U-4	U-5	U1-5平均	戎山
4/30	1.331	1.278	1.691	2.060	1.218	1.516	2.252
5/8	1.881	-	-	-	4.942	3.412	5.735
5/13	7.711	8.210	8.477	13.016	6.102	8.703	14.366

※0~10m層等量混合海水の分析結果。

「N.D.」は0.001cells/mL未満であることを示します。

R8

参考：R7(赤潮発生年)



PCR法による宇和島湾のカレニア推定細胞数の推移



宇和島湾調査定点

- ①U-1(小池)
- ②U-2(九島裏)
- ③U-3(野島)
- ④U-4(吉田)
- ⑤U-5(荒網代)
- ⑥U-6(出荷場)
- ⑮戎山

愛媛県水産研究センター
環境資源室(莖田)
電話：0895-29-0236